

保健センターは、 学生の健康な学生生活を応援します

保健センターのご紹介と、医師の独り言…

保護者の皆さまには、平素から健康教育にご協力・ご支援を賜り感謝いたします。

本稿では、保健センターの業務についてご紹介するとともに、診察室で出会ういまどきの学生に関する医師の感想を述べてみたいと思います。保健センターに限らず、医療機関へお子様に受診を勧める際に参考にいただければ幸いです。

保健センターの業務

保健センターは、健康診断、健康相談及び診察、救急対応などを通して学生の健康管理を援助することを主たる業務としています。

学校保健法に基づいて実施される定期健康診断は、毎年4月に実施しています。異常が見つかった人には、個別に保健センターに来てもらって詳しい診察や検査を実施し、他の医療機関を紹介したりしています。90%以上の方が受診していますが、定期健康診断を受診しない場合は、就職用その他の健康診断証明書は発行できないためご注意ください。なお、定期健康診断を受診できなかった場合は、予約制で別途に健康診断(有料)も実施していますので、お問い合

わしてください。

併設の診療所では、いわゆる保険診療も実施しています。診療科目は「内科」と「精神科」(「相談室」と呼んでいます)の二科のみです。精神科は予約制ですが、内科受診には予約は不要です。女子学生のための「レディース外来」や、禁煙外来も開設し相談に応じています。詳しい時間や担当医師は、保健センターのホームページをご覧ください。電話でお問い合わせください。

個人情報保護

個人情報保護法が2005年4月1日より完全施行されたことに伴い、日本中で施設毎に個人情報の取り扱いに関する方針が発表されています。本学でも既に大学の方針を発表しておりますが、大学内でも保健センターは若干特殊な立場にあるため、保健センター内の個人情報取り扱いの方針を明らかにしておきたいと思っております。

入学時および日常診察・健康診断時等に取得する個人情報(例えば、入学時に記入していただいた「健康調査票」)は、本来、在学中の健康管理に役立てることを目的としており、本人の同意なしに目的外で使用したり、第三者に開示することはありません。たとえ同一学園内であっても、保健センター以外の部署(学部事務室など)は保健センターから見れば「第三者」であるとして、学生の健康情報を本人の同意なく共有することはいたしません。

ですから、どうか正確な(正直な)病歴を申し出てください。これまでも、保健センターで病歴を把握していないがために救急対応に支障を来した事例を経験しています。



医師の独り言①

『学生には「余裕」が無い!?!』

健康診断書あるいは健康診断証明書の提出期限ギリギリに来所して、「今日中に発行してください。明日提出しなければならないのです。」という学生が少なくありません。血液検査やレントゲン撮影など、いろいろと検査をしなければならぬ場合には当日発行できないことがあります。書類が届いたら、まず相談に来ていただきたいと思っております。

日から××日まで、という期限付きの行事を行なうと、必ず最終日が込み合います。最終日の受付時間が過ぎてから飛び込んで来る学生もいます。保健センターに限らず、学部事務室でもレポートの提出期限を守らない学生に頭を悩ませているようです…。

なぜ、余裕が無いのでしょうか。



医師の独り言②

大学生にはインフォームド・コンセントは通じない

インフォームド・コンセントとは、「説明・納得・同意」と呼ばれ、医師が病状や検査・手術の内容を説明し、患者が納得した上で同意し、医師と患者が共に主体的に医療行為を遂行することを言います。「おまかせ医療」の弊害から、患者の主体性を尊重することを目的として、主に米国で確立された概念とされています。

保健センターで診療していると、特に学生は、全くこのことを意識していないのではないかと

感じられます。他院で診察・治療を受けてから来所する学生の場合、自分の病名・検査結果・治療内容(どんな薬が処方されたか)などを正確に言える人はほとんどいません。もちろん、専門家ではない学生が正確に言えないことは仕方がないとしても、そのことに問題意識を持っていないのが実は「問題」なのです。他院での診察に納得・同意していたのか?…多くの場合は、何も疑問に持たず、言われるがままに薬をもらって帰って来ているようです。小児科にかかっていた時代の調子そのまま続いているのかも知れませんが、大学生はもう大人です。しっかり自分でものを考え、自分のことには責任を持って行動してほしいものです。

大学とは「学問」を実践する場であり、「学問」に取り組むためには、学生は「主体的」に問題意識を持って課題を発見し、真理を探究することが求められています。自分の身体のことを「主体的」に考え、決断することは当然のことであり、「大学生」にもなればその方法も学んでいるはずと思っているのですが、どうやら最近では違っています。

医療の世界では、インフォームド・コンセントの実践が叫ばれて久しくなりますが、主体性と知性を習得すべき大学生には、是非ともインフォームド・コンセントを受け入れられる器量を早く身に付けて欲しいと感じています。



衣笠キャンパス 診察時間

科別	曜日	各種受付時間	
		午前	午後
診察・健康相談	内科医師担当	月・金 9:30~11:30	13:00~15:30
		火・水・木 -	13:00~15:30
	精神科医師担当(予約制)	月 9:30~11:30	13:00~16:30
		火・水・金 -	13:00~16:30
X線撮影	火・木	-	13:00~15:30
禁煙外来(予約制)	水	9:30~11:30	-
レディース外来(予約制)	木	9:30~11:30	-
窓口開設時間	月~金	9:00~11:30	12:30~17:00
夜間窓口開設時間	月~金	-	17:30~19:45

両キャンパスとも医師の都合などにより、受付時間を変更することがありますので、保健センターの掲示で確認してください。なお、春・夏の休暇中は特別診療体制となります。

びわこ・くさつキャンパス 診察時間

科別	曜日	各種受付時間		
		午前	午後	
診察・健康相談	内科医師担当	月	9:30~11:30	13:30~16:00
		火	-	13:30~16:00
		水	9:30~11:30	13:30~16:00
		木	9:30~11:30	13:30~16:00
		金	9:30~11:30	13:30~16:00
		精神科医師担当(予約制)	水	9:30~11:30
	金	-	13:30~17:00	
禁煙外来(予約制)	月	-	13:00~15:30	
レディース外来(予約制)	水	-	13:00~15:30	
窓口開設時間	月~金	9:00~11:45	12:45~17:00	
夜間窓口開設時間	月~金	-	17:30~19:45	